

## 小山谷津・妖怪図鑑1 ～カエル編～ 平成29・30年度の大椎小とあずみ小の5年生 & 赤シャツおやじ

「昔々あるところに。。。」と始まるお話があれば、次にどんな登場人物が想像されるでしょうか？おそらく、「おじいさん、と、おばあさん」なのではないでしょうか？そして多くは、登場人物の仕事「芝刈り、洗濯」なども思い浮かべ、延いては物語のハイライト「鬼退治、や、竜宮城などなど」まで予想される安定の展開が脳裏に浮かびましょう。

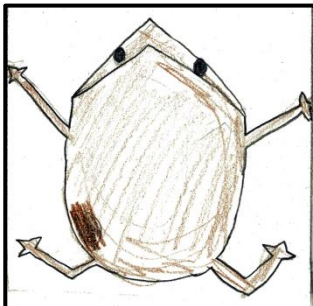
ところが！「時は現代！学校からちょっとの場所に、眩いグリーンフィールドが現れた！自らは冷たい泥に足をとられ自由が効かない！」こんな場面は、最近の多くの小学生にとっては「想定外」の展開！そこに「無数の生物が来襲する！」と来ると、もはやSF名作「未知との遭遇」さながらではないでしょうか？子どもたちの遭遇した谷津田の生物達を妖怪と称し、今回から3回のシリーズでお送りします。

### 【平成29・30年度、小学校田んぼの自然観察】

小山谷津は小学生が一年間通して稲作を体験するという、体験学習プログラムのフィールドとして活用されておりますが、田んぼと、その周囲に生息する生物や、植物を観察する「自然観察」を平行して実施して参りましたが、延いては、里山独特の環境を余すところなく知ってもらいたいという含みのあるところではあります。一昨年、大人による解説を最小限に止め「見つけた生き物の名前を自分でつけてみよう」という試みを取り入れました。と、いうのも、「昔々。。。」的な通り一遍のストーリーの刷り込みよりも「未知との遭遇！」的な子どもたちの衝撃の第一感を、鮮度を失わず引き出せないか？という期待があったからであります。命名にあたり(一応)約束事を次の通り決めました。①その生き物の特徴(色、形、行動)を連想させるワードを引き出そう。②見つけた場所や環境の特徴を確認しよう。③その生き物は良く観られるものかめずらしいものか？さて、その結果や如何に？今回はその「カエル」編を紹介します。

### 【妖怪図鑑・カエル編】

#### ★茶色の謎のカエル？



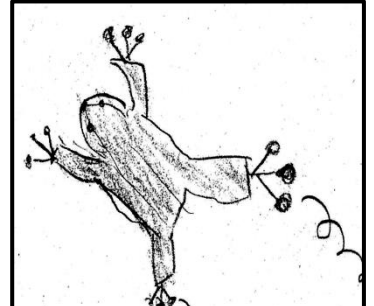
証言1 ゴジラガエル  
(M.F) 平成29年度大椎



証言2 ゴジラガエル  
(M.N) 平成29年度大椎



証言3 ゴジラガエル  
(Y.K) 平成29年度大椎



証言4 ミニタテ茶カエル太郎  
(H.S) 平成29年度あずみ

(証言1) でも驚いたのは、カエルがとてもでかくてびっくりしました、友だちが「それでかいね」と言いました。(証言2) 友だちと協力してとても大きなカエルをつかまえました、つけた名前は「ゴジラガエル」に決まりました。... 自然観察も疲れました。(証言3) 中でもカエルがすごく大きくて、そのカエルに「ゴジラガエル」と名付けました、どうしてこんなに大きくなるんだろう。(証言4) すごい元気いっぱいなのでオスだとおもい太郎という名前にした。

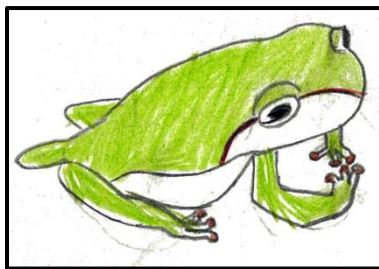
#### ☆正体は？ ニホンアカガエルか？(図1)

証言1～3はどうやら同じ個体とみられ、協力してひと際目立つ大きな個体をようやく捕まえた所に「疲労」もあったのでしょうか。証言1、2では確保した喜びも見えるような正に大きく、堂々たる姿。証言3のぐねぐねとした腕は素早さを物語る様です。これらと全く別の証言4では茶色のカエルの素早さが特筆されています。描かれた姿はまるで羽織袴でひらひらと舞う牛若丸を彷彿とさせます。吸盤の様な指先はアマガエルを思わせませんが描き様と相まって「小型で茶色の縦縞があり、元気なカエル」と特徴の伝わる命名法はユニークですね。小山の自然観察では「色々な大きさのすばやい茶色のカエル、足には縞模様」の証言が多く上がります。その正体は、ニホンアカガエルであると考えられます。



図1 ニホンアカガエル

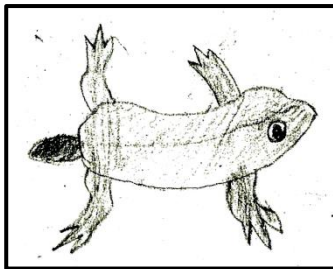
★やわらかい緑色のカエル？



証言5 スライム  
(R.T) 平成29年度大権



証言6 スライム  
(Y.Y) 平成29年度大権



証言7 オタマガエル  
(Y.Y) 平成29年度あすみ

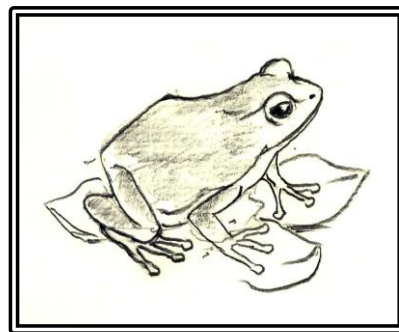


図2 シュレーゲルアオガエル

(証言5,6より) カエルになりかけのオタマジャクシで長いしっぽが生えていました。グミよりもやわらかく、ぷにぷにしていたので「スライム」と付けました。スライムの手には小さな赤いつぶがついていて、吸盤のようなものと教わりました。(証言7) カエルなのにしっぽが付いていて、色はきれいな緑色でした。

☆正体は？ シュレーゲルアオガエルか？(図2)

小山の谷津田で観察できる緑色のカエルは、シュレーゲルアオガエル(図2)と日本アマガエル(図3)が考えられます。前者は全体柔らかい曲線的なフォルムに丸な瞳、後者はお顔に独特のアイラインが走ります。「スライム」という名称は、柔らかな手触りと、緑色から連想したのでしょうか。証言5の絵は背を緑に、腹がわを白に、はっきり描き分けていますが、境界に茶色のアイラインともとれる線もあり迷う所。証言7は白黒ですがほぼシュレーゲルの特徴を備えておりますね。証言6の絵は、猫の様な着座、長い尾っぽ、全身緑に笑みを浮かべている様な風貌はとても愛らしく、不思議な生物感を醸しておりますね。

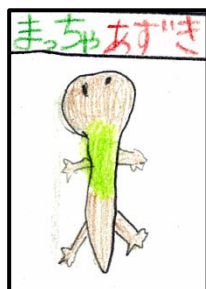


図3 ニホンアマガエル

★オタマジャクシも色々？



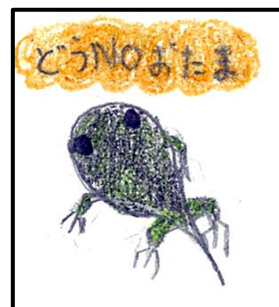
証言8 おながあたま  
(K.H) 平成29年度大権



証言9 まっちゃあずき  
(Y.H) 平成29年度大権



証言10 スライム  
(R.T) 平成29年度大権



証言11 どうNOおたま  
(K.O) 平成29年度大権

(証言8) しっぽがながく頭がまるいおたまじゃくしのような生き物で、体は茶、黒いもようがあり、普通のおたまじゃくしより尾が太く大きいです。(証言9) カエルになりかけのオタマで、体がうすく緑色だったのでまっちゃ小豆にしました。(証言10) 名前の由来は、体がベトベトしていたからです。まだ尾がついていたので、もっと大きくなると思いました。(証言11) おたまじゃくしをつかまえて名前を付けたりして楽しかったです。

☆正体は？ シュレーゲルアオガエルのおたまじゃくしか？揺らぐ手足の位置！

証言8の命名にある特徴はシュレーゲルアオガエルに近いものの、模様の記述にニホンアマガエルらしさもあります。注意深い観察と特徴を捉えた命名はとても素晴らしいですね。証言9~11は、何れも恐らく、手足の出たシュレーゲルアオガエルのオタマジャクシと思われるのですが、手足のつきかたが三者三様で面白い。証言9は人の様で、10は4足歩行動物風。11が最も実際に近そうだが、独特の命名の心が記録されておらず残念！

【終わりに】

人は何かを理解しようとするとき、真っ先に、既に自らに備わっている体験の記憶や知識と比較して、ちがいや共通点探しをするものと思われます。殊に、未知なる生物と突然遭遇したならば、強い印象とともに、ある部分が強調されたり、また曖昧なところに揺らぎが加わったり、複数の事象が錯そうしたりして、ちょっと不思議な生物像が出来上がることがあるのではないのでしょうか？

写真などなかった時代には、そんな生物像が伝承される時に、さらに揺らぎが加わって、巡り巡って、各地に、大変趣のある妖怪が出現するに至る。。。などという想像が、当方の脳裏に膨らみました。

ここに登場した妖怪は、ほんの一部！ この先出現する妖怪像にも、ご期待下さい！



# 里山たんけんレポート

## 第227回 下大和田谷津田の観察会とゴミ拾い

林内はマンリョウ、カラタチバナ、ヤブコウジ、ナンテンなど赤い実が盛りを迎えました。所々にはマムシグサの赤い実が重さに絶えかねて倒れて転がっていました。谷津に出て下流部の鉄塔まで巡りました。いつもの観察コースの路はイノシシ、アライグマ、イタチの足跡があり、獣道状態となっていました。お隣の田んぼの畦はイノシシに掘られたり、ぬた場にされたりでひどいことになっていました。私たちの田んぼのすぐ脇も掘られた形跡がありました。

今日は薄曇りで寒い日になりました。トンボや、チョウも姿をかくしてしまいました。ジョロウグモは未だ頑張っていました。

アオサギが田んぼから飛び、ノスリが林縁から飛び出しましたが、小鳥達はアオジ、カシラダカがちらほら垣間見ましたがはっきりとは姿を見せてくれませんでした。

(大人7名、小学生1名、 報告・写真 網代春男)

2018年12月2日(日) 薄曇



## 第230回 下大和田 YPP 「収穫祭」

2018年12月15日(土) 晴

今年一年の締めくくり、「収穫祭」は好天にも恵まれた皆さんの参加者で祝うことが出来ました。みんなで育て、収穫した緑米で餅つきをしました。ちびっ子も大人も代わる代わる5臼も搗きましたが全部参加者のお腹に収まりました。ご提供頂いた野菜いっぱい味噌汁、焼きいももすっかり平らげられました。満腹になった後はお楽しみ。弓的的当ては今回も終日賑わっていました。恒例の落ち葉ヒラヒラでは優勝者に竹トンボが賞品で贈られました。

正月のお飾り、しめ縄作りはたくさんの方が参加し、出来た作品を持って記念写真に写った方もいらっしゃいました。お正月に飾られることでしょう。

(参加 大人67名、高校・大学生6名、小学生36名、幼児18名 報告 網代春男・写真 田中正彦)



## 森と水辺の手入れ —— 森の下刈り・竹の切り出し ——

2018年12月16日(日) 晴

ことぶき大学から環境保全活動ボランティアで5名の方の参加がありました。今日の作業はおだ用竹の切り出しです。向かいの斜面林に入り、最初に竹の枝を落とす要領を聞いて、作業にかかりました。藪の中での作業でちょっと大変でしたが十数本の竹を得ておだ小屋へ運びました。昼食までちょっと時間がありましたので周辺の下刈りをしました。昼食には暖かい味噌汁が振舞われ心身共に暖まりました。午後は林内をひと巡りしフユイチゴを口にしたり、赤い実を付けた草木を見たり、ミニ観察をしました。

(参加 大人10名、幼児2名 報告 網代春男・写真 ことぶき大学)



## 第167回 小山町 YPP「もみすり」

2018年12月9日(日) 晴

早朝は冷え込みましたが、お天気が良く、日が高くなるにつれ、暖かな日差しにも恵まれました。粃摺り作業では、小山にある土気NGOさんの管理する古民家の軒先をお借りして、2台の粃摺り機を使い進めました。学校田んぼの授業に参加してくれた5年生の子ども達が2人お手伝いに来てくれて、一生懸命もみすりをしてくれました。昼過ぎまでかけて、古代米37kg、コシヒカリ66kgを通しました。

(参加 大人4名、小学生2名 報告・写真 たんぽぽ)



## <谷津田・季節のたより>

### 小山町

- 12月 7日 卵でお腹が赤く膨れているアカガエル。(たんぼぼ)
- 12月 11日～15日 初霜～田んぼに氷張る。(たんぼぼ)
- 12月 21日 タンポポの花咲く。(たんぼぼ)
- 12月 31日 コジウケイが足早に通る。メジロの群れ、ツグミ飛翔。(赤シャツおやじ)

### 下大和田

- 12月 1日 林内はコナラ、クヌギの落ち葉で覆われる。(網代)
- 12月 16日 田んぼに氷張る。(網代)
- 12月 19日 畦の霜が盛大。(網代)



ニホンアカガエル 撮影 たんぼぼ

### イベントのお知らせ

谷津田ってどんなところ? と興味をお持ちの方、お米づくりを経験してみたいなと思っている方、谷津田プレーランドプロジェクト(YPP)のイベントには大人から子どもまで、はじめての方でも好きな時にご参加いただけます。家族で、お友達どうして、もちろん、お一人でも気軽にいらして下さい。

**連絡先(いずれも)** : ちば環境情報センター (TEL&FAX : 043-223-7807 E-mail : hello@ceic.info/)

- ご注意** : ・車でこられる方は必ず指定の駐車場に止め、農道などにおかないください。  
・近くにトイレがありませんので、集合前に一度済ませておくご協力をお願いします。  
・小学生以下のおさんは保護者同伴で参加ください。  
・けがや事故がないよう十分な注意は払いますが、基本的に自己責任でお願いします。

### ▼第231回 下大和田 YPP 「どんと焼きと昔あそび」

火起こしをして点火、正月飾りや、かかしをお炊き上げします。ベーゴマやけん玉などの昔あそびもします。

- 日時** : 2019年1月12日(土) 9時45分～14時 ☆雨天延期  
**場所** : 千葉市緑区下大和田谷津田  
**集合** : 現地 初めて参加する方は駐車場や会場を案内しますので事前に網代(あじろ)090-2301-0413までご連絡ください。  
**交通** : J R 千葉駅 10 番成東あるいは中野操車場行き、ちばフラワーバスで中野操車場バス停下車、徒歩5分で現地。<千葉駅発8:25、8:40など、所要時間45分>料金540円  
**持ち物** : 弁当、お椀、飲み物、帽子、軍手、敷物、正月飾りなどどんと焼きで燃やしたいもの。  
**参加費** : ちば環境情報センター会員及び家族100円、一般300円、小学生未満無料  
**主催** : ちば環境情報センター 共催 ちば・谷津田フォーラム

### ▼里山くらぶ 森と水辺の手入れ

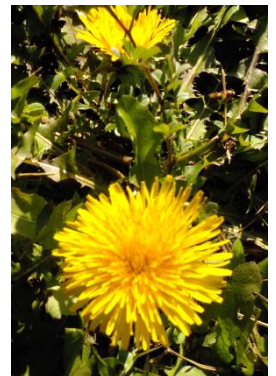
林内の下刈りをします。

- 日時** : 2019年1月20日(日) 9時45分～14時 ☆雨天中止  
**場所** : (同上) **交通** : (同上) **集合** : 現地(同上)  
**持ち物** : 弁当、飲み物、長袖長ズボンの服装、軍手、帽子、敷物  
**主催** : ちば環境情報センター

### ▼第229回 下大和田谷津田観察会とゴミ拾い

冬越しの鳥との出会いや木々の冬芽・葉痕を求めながら谷津を巡ります。

- 日時** : 2019年2月3日(日) 9時45分～12時 ☆雨天決行  
**場所** : 千葉市緑区下大和田谷津田 **交通** : (同上)  
**集合** : 現地 初めて参加の方はご連絡ください。(同上)  
**持ち物** : 筆記用具、飲み物、長靴、帽子、あれば双眼鏡、ゴミ袋、午後まで活動する方は弁当、敷物。  
**参加費** : 100円(小学生以上、資料代など)  
**主催** : ちば環境情報センター、ちば・谷津田フォーラム



タンポポの花 撮影 たんぼぼ

### ▼第168回 小山町 YPP「あぜの手入れ」

来年度の米づくりに備えて、田んぼのあぜの手入れをします。

- 日時** : 2019年1月26日(土) 11時～ ☆小雨決行  
**場所** : 千葉市緑区小山町 リンドウ広場(ご連絡いただければ地図をお送りします)  
**持ち物** : 飲み物、長靴(長めのもの)、帽子、軍手、敷物。  
**参加費** : 100円(小学生以上、資料代など)  
**主催** : ちば環境情報センター

■編集後記 この頃は、谷津田もすっかり冬の冷え込みに沈み静かな時期に入っております。そんな中、下大和田では収穫祭が行われ、大変盛況の内に終了した様です。一年の収穫に感謝し喜びを参加者と分かち合うお祭りは、我々の一年の活動の集大成と言えるでしょう。同時に、田んぼや里山の調整・管理作業は、この時期からコツコツと積み重ねて行くこととなります。正に、一年の計は元旦にあり!

「謹賀新年」今年もよろしくお願ひ致します。(赤シャツおやじ)